

529ヘクタールの水源の森からのホットな情報発信

芽吹き寸前 ♪  
ニワトコの冬芽



# やどりき水源林ニュース

発行 (公財) かながわトラストみどり財団 編集 (認定 NPO 法人) かながわ森林インストラクターの会  
〒220-0073 横浜市西区岡野2-12-20 神奈川県横浜西合同庁舎内  
☎045-412-2255 URL: <https://www.ktm.or.jp> E-mail: [midori@ktm.or.jp](mailto:midori@ktm.or.jp)

## やどりき水源林森の案内人(定期)観察会のお知らせ (費用等負担はありません)

毎週土曜・日曜の午前10時と午後1時から「NPO法人かながわ森林インストラクターの会」会員が水源林をご案内します。やどりき水源林ゲート前までお越しください。なお、冬季(12月・1月・2月)は安全確保のため休止します。



3月、森の案内人が再開します。森も少しずつ冬から起き出します。「おはよう」準備完了の印は芽吹き直前のまるまるした冬芽。目覚まし時計が鳴る直前の木々の様子を冬芽から覗いてみましょう。「春ですよー！」



コナラの冬芽。

キャンディみたいでとってもかわいい。

冬芽を見つけるには、ちょっとしたコツがあります。夏の木々、どこに葉っぱがついていたでしょうか？枝の先頭方向だったのを覚えていますか？冬芽はそこにポチポチついています。目が慣れてくると、いろんな形の冬芽があることに気づけて一日中森の中で楽しめます。ちなみに、落葉しないスギやヒノキなども枝の先に新緑色の芽をつけますが、特に「冬芽」とは呼ばないようです。



タラノキ

てっぺんの芽がとげとげに囲まれてぽっちり。



### アカシデ

の美しい冬芽。  
夏にはこんな実になります。



お隣と対照的に渋い、

### マルバアオダモ

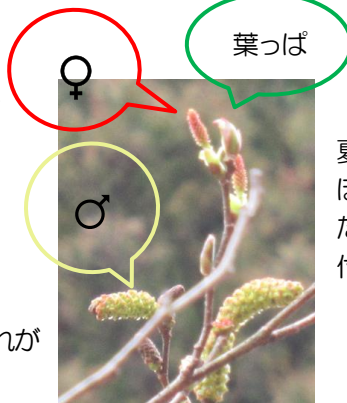
でも、花はぐっと華やか。



### オオバヤシャブシ

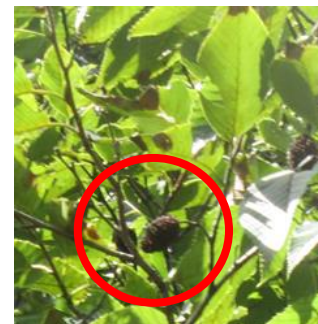


一番上が葉の冬芽、  
二番目のほっそりが  
雌花、  
一番下の  
ぼっちゃりが雄花。



3 月半ばにはこれが  
芽吹きます。

夏になると  
ほっそりだっ  
た雌花が実を  
付けます。



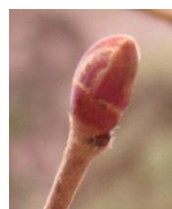
### クロモジ

かわいい手を広げた形  
の冬芽。  
真ん中が葉芽、両側の  
まん丸が花芽。



そのうちにおちゃめな開花。

### ツノハシバミ



ちいさな冬芽からは夏の実が  
信じられないかんじ。



### フサザクラ

先端が花芽で枝の裏に隠  
れているのが葉芽。

開花が始まると。



### ムラサキシキブ

冬芽でも葉脈がはっきり。

秋には紫の実と大きな紅葉。



## 4 月の水源林のハイライト

いよいよ春本番です。足元にはスミシなどの可憐な花々が咲き、寄沢ではカジカガエルが鳴き始め、新鮮な緑の間に日本固有種のマメザクラや万葉集にも登場するヤマブキが風雅を競います。

かはづ鳴く、神奈備川に、影見えて、今か咲くらむ、山吹の花

厚見王 (万葉集第 8 巻)

残念ながら「神奈備川」は奈良県明日香川のことだそうですが、4 月のやどりき水源林にぴったりの句ですね。



マメザクラ